

V 研究活動

1 研究活動の概要

1) 研究業績数一覧

	単著	共著	計
著 書	1	1	2
学術論文	1	6	7
学会発表	0	7	7
そ の 他	3	4	7
計	5	18	23

2) 学外からの研究費、研究補助金などの受け入れ状況

(1) 科学研究費

研究分担者	研究課題	助成元（審査区分）
佐久間 夕美子 石田 貞代 望月 好子	「就労妊婦のセルフモニタリングと遠隔支援ネットワークの検討」	基盤研究（C）

2 研究業績

1) 著書

Tomoko Kutsuzawa、Munetaka Haida : Chapter10 Branched Chain Amino Acids in Chronic Obstructive Pulmonary Disease (Rajkumar Rajendram, Victor R. Preedy, Vinood B. Patel : Branched Chain Amino Acids in Clinical Nutrition, Volume 2, -Nutrition and Health-)、Humana Press、Springer Science+Business Media New York、DOI 10.1007/978-1-4939-1914-7_10、2015

二葉 千鶴 : はじめての解剖生理学－ぬりえで覚える人体の仕組み－、東海大学出版部、2015. 12. 20

2) 学術論文

Makoto Arai、Shun-ichiro、Yoshio Izumi : The Effectiveness of the Japanese Kampo Medicine, Kamikihito, for the cognitive Impairment of Dementia, International Medical Journal、Vol. 22、(3)、p. 175-177、2015. 6

小川 景子 : 明治初期神奈川県における内務省免状産婆養成の特徴－教授課目に産科手術が含まれたことの検討を中心に－、日本看護歴史学会誌、(28)、p. 67-82、2015. 5

Noriko Kubo、Yuka Kanoya、Akiyo Sasaki-Otomaru、Mana Kanno、Yuko Morikagi、Takiko Hosoya : Prevalence of Needlestick Injuries among Nurses and Prevention Interventions、Journal of Medical Safety、p.76-81、2015.6 (Original)

岩屋 裕美、山口 由子、久保 典子、千葉 美果：看護技術教育における自作動画教材作成とその学習効果、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、(25)、p.3-17、2016.3

和田 久美子、湊田 明子、濱邊 富美子：日本の小児看護におけるグリーフケアに関する文献検討、東海大学健康科学部紀要、(21)、研究短報

吉田 礼子、端山 淳子、内藤 三恵子、磯 みどり：中堅看護師の全体性としての「看護する力」の発展 第1報－語られた看護実践の現れ－、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、(25)、p.19-29、2016.3

内藤 三恵子、磯 みどり、吉田 礼子、端山 淳子：中堅看護師の全体性としての「看護する力」の発展 第2報－「看護する力」の発展過程における“看護師の思い”－、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、(25)、p.31-39、2016.3

3) 学会発表 (抄録あり)

中田 芳子、朝倉之基：臨地実習指導者が考える病棟スタッフ看護師との連携 (第一報)－実施している連携と困難、病棟スタッフ看護師への期待－、第46回日本看護学会-看護教育-学術集会抄録集、P82、2015.7

中田 芳子、新村 直子、後藤 雪絵：「内側を見ること」を支援する訪問看護実習指導の構造－訪問看護に必要な生活を洞察する力－、日本在宅看護学会誌、第4巻、第1号、P86、2015.11

中田 芳子、朝倉 之基：臨地実習指導者が考える病棟スタッフ看護師との連携 (第二報)－臨地実習指導者として大切にしていること－、第17回神奈川県看護教育フォーラム2016、P49-51、2016.3

蔵本 文乃、千葉 美果：基礎看護学実習における血圧測定の指導方法の検討－血圧測定ができたこと認識した根拠に焦点をあてて－、東海大学看護研究会第5回学術集会講演集、p.22、2015.7

加藤 茜、須山 達也、湊田 明子、和田 久美子：闘病仲間を失った子どもの看護に携わったことがある看護師のグリーフワーク・サポートに関する認識、第62回日本小児保健協会学術集会講演会、2015.6.18～20、長崎ブリックホール・長崎新聞文化ホール

松木 秀明、端山 淳子、川久保 桂子、丸田 未希、今井 優子、松木 勇樹、長谷川 秀隆、横山 公通、宮崎 康文：中高年者の日常生活歩数と血圧・骨密度・体組成について、第74回日本公衆衛生学会総会抄録集、p.239、2015.10

川久保 桂子、松木 秀明、端山 淳子、丸田 未希、今井 優子、松木 勇樹、長谷川 秀隆、横山 公通、宮崎 康文：小学校教師のストレスとメンタル調査、第74回日本公衆衛生学会総会抄録集、p.341、2015.10

4) その他

(1) 講演・シンポジウム、学会発表（抄録なし）

灰田 宗孝：認知症患者ケアと終末期の実際、第6回医療法学シンポジウムー少子高齢化社会を乗り越える医療制度の実現に向けてー、2016.3.12、早稲田大学大隈記念講堂小講堂

（総合司会）鈴木 江三子、（話題提供）小川 景子、菊地 栄、白井 千晶：助産の歴史的変遷と未来への展望ー助産学と社会学の融合からみえてきたものー（交流集会）、一般社団法人日本助産学会学術集会第6回（第30回）学術集會集録、p.439、2016.3

牛田 貴子、梅原 里実、鈴木 陽子、飯室 淳子：出張！高齢者ケアの教師塾湘南ー看護基礎教育／継続教育で認知症を教える・学ぶー、日本老年看護学会第20回学術集会、p.94、2015.6

中村 由美子、新村 直子、北宮 千秋、山下 滋：「家族看護をどう教育するか～基礎教育と臨床において」、教育促進委員会ワークショップ、日本家族看護学会 第22回学術集会、p.61

(2) 文筆活動

灰田 宗孝：老化、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、（24）、p.31-38、2015

望月 好子、中田 芳子：東海大学の建学の精神とデンマーク看護研修ー40年間の軌跡と今後の展望ー、総合看護研究施設論文集、（25）、p.39-53、2016.3